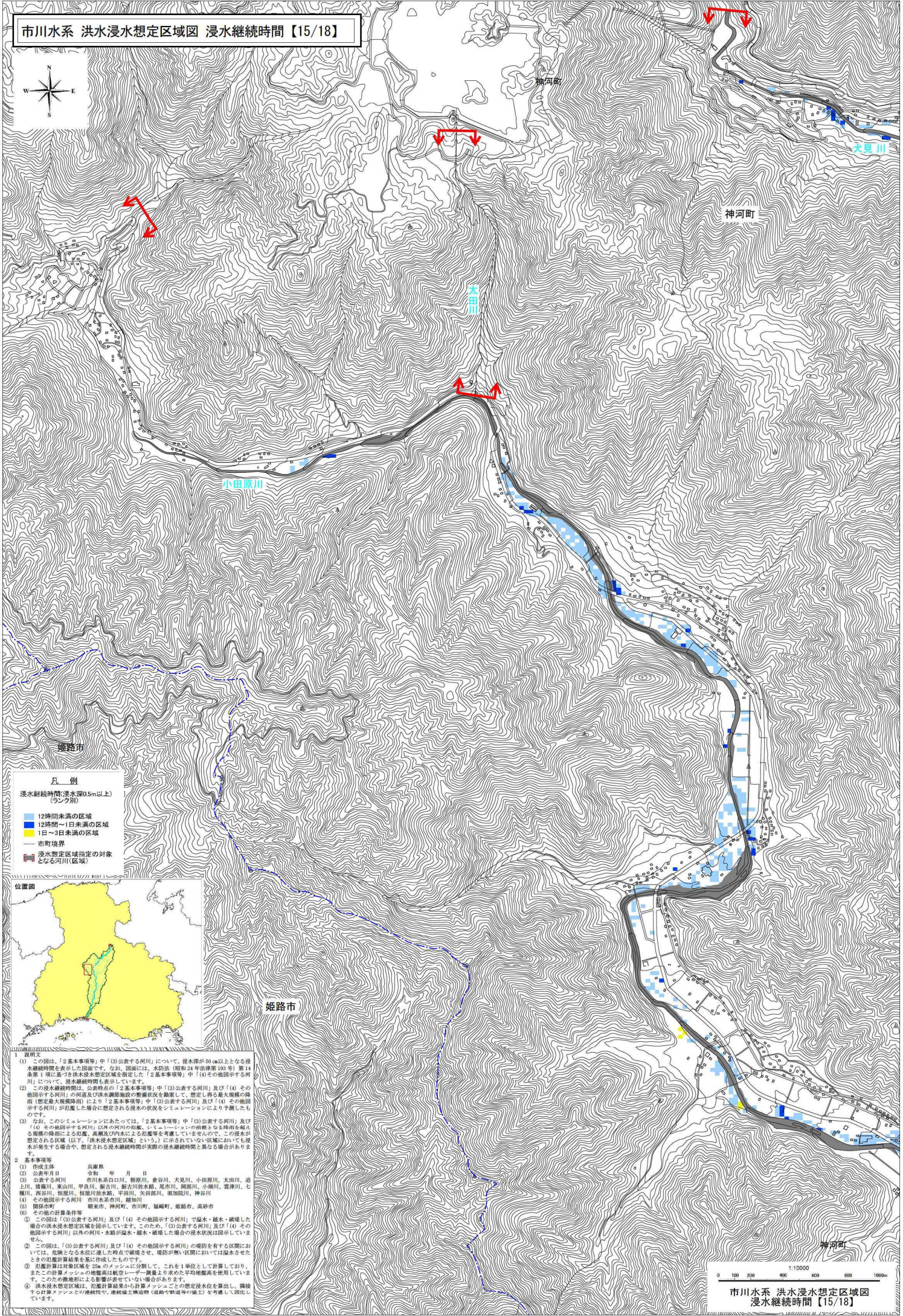
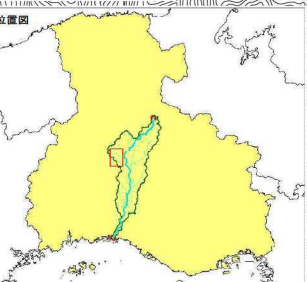


市川水系 洪水浸水想定区域図 浸水継続時間【15/18】



- 凡例**
浸水継続時間(浸水深0.5m以上)
(ランク別)
- 12時間未満の区域
 - 12時間~1日未満の区域
 - 1日~3日未満の区域
 - 市町境界
 - 浸水想定区域指定の対象となる河川(区域)



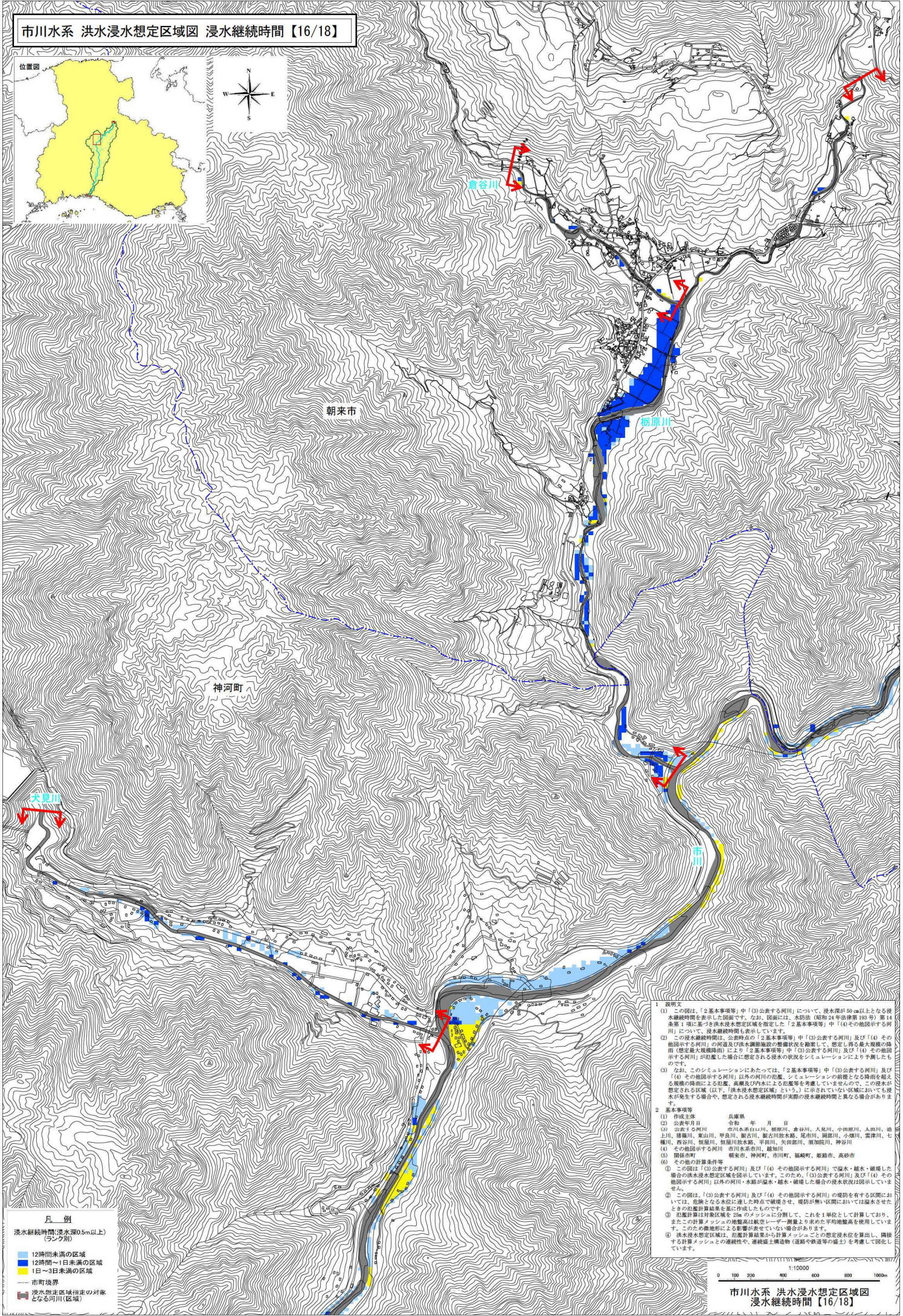
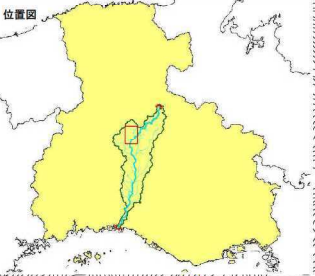
説明

- (1) この図は、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」について、浸水深が50cm以上となる浸水継続時間を表示した図面です。なお、図面には、水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項に基づき浸水想定区域を指定した「2基本事項等」中「(4)その他図示する河川」について、浸水継続時間も表示しています。
- (2) この浸水継続時間は、公表時点の「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」の河床及び洪水浸水想定区域の指定状況に基づき、想定し得る最大規模の降雨(想定最大規模降雨)により「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションにあたっては、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」以外の河川の氾濫、シミュレーションの前記となる降雨を招来する規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域(以下「浸水想定区域」といふ)に示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 兵庫県
- (2) 公表年月日 令和 年 月 日
- (3) 公表する河川 市川本流(白川、柳瀬川、倉谷川、大見川、小田原川、太田川、道土川、篠原川、東山川、甲良川、飯古川、飯古川放水路、尾市川、岡部川、小瀬川、雲津川、七瀬川、西谷川、飯塚川、飯塚川放水路、平田川、矢田部川、須加部川、神谷川)
- (4) その他図示する河川 市川本流市川、姫路川
- (5) 関係する市町 朝来市、神河町、市川町、福崎町、姫路市、高砂市
- (6) その他の計算条件等
 - ① この図は、「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」で氾濫・越水・破壊した場合の浸水想定区域を提示しています。このため、「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」以外の河川・水路が氾濫・越水・破壊した場合の浸水状況は図示していません。
 - ② この図は、「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」の堤防を有する区域においては、危険となる水位に達した時点で破堤させ、堤防が無い区域においては浸水させたときの浸水計算結果を算定して作成したものです。
 - ③ 氾濫計算対象区域を25mのメッシュに分割して、これを1単位として計算しており、またこの計算メッシュの地形高は航空レーザー測量より求めた平均地形高を使用しています。このため微地形による影響が表れていない場合があります。
 - ④ 浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、連続堤構造物(道路や鉄道等の土工)を考慮して図化しています。

市川水系 洪水浸水想定区域図 浸水継続時間【16/18】

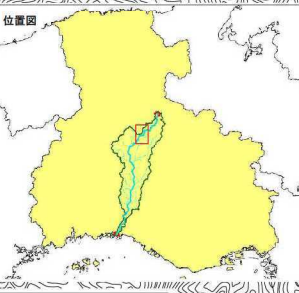


- 凡例**
- 浸水継続時間(浸水深0.5m以上)
(ラック前)
 - 12時間未満の区域
 - 12時間～1日未満の区域
 - 1日～3日未満の区域
 - 市町境界
 - 浸水想定区域指定の対象となる河川(区域)

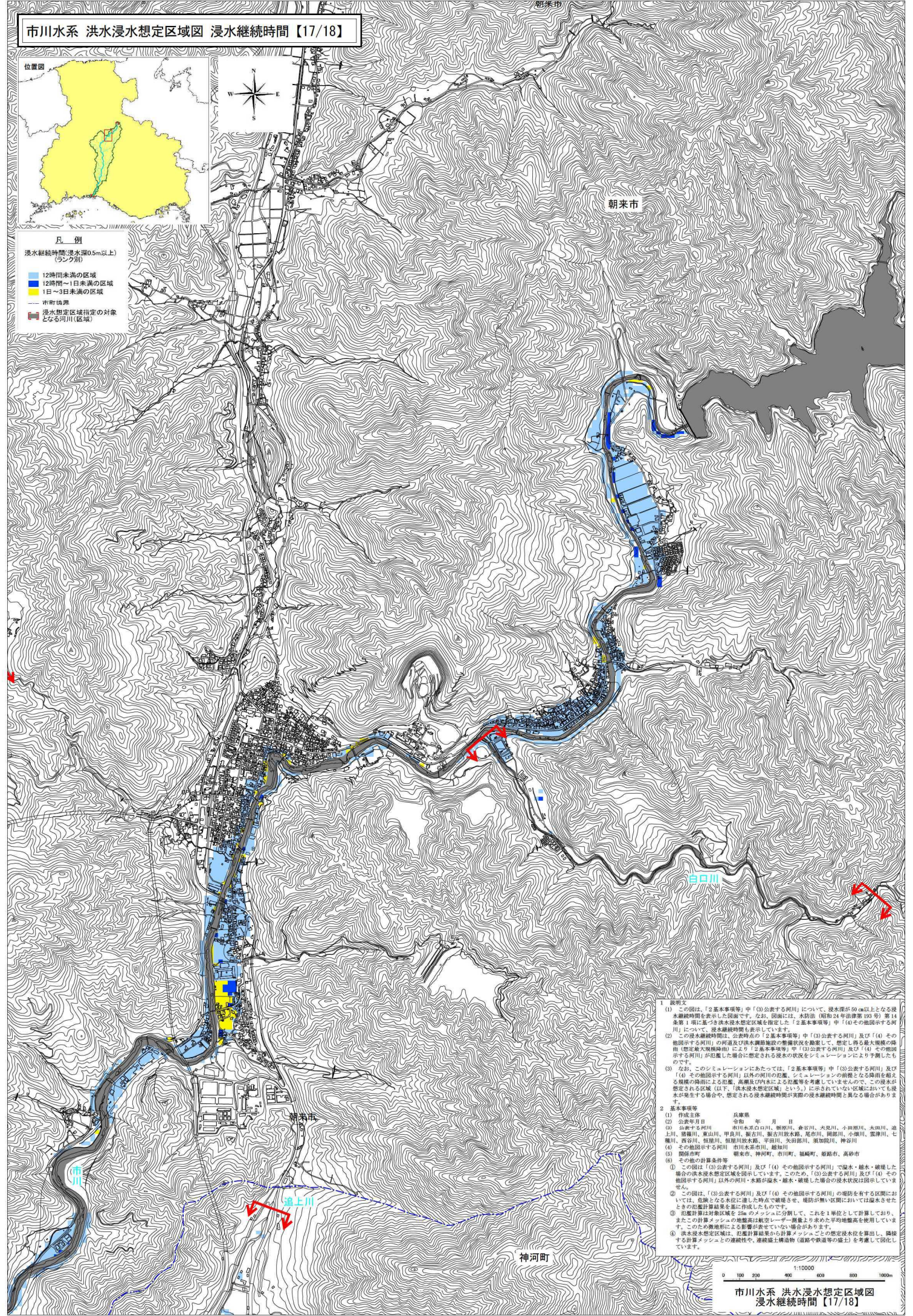
- 1 説明文
- この図は、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」について、浸水深が50cm以上となる浸水継続時間を表示した図面です。なお、図面には、水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項に基づき洪水浸水想定区域を指定した「2基本事項等」中「(4)その他指定する河川」について、浸水継続時間も表示しています。
 - この浸水継続時間は、公表時点の「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他指定する河川」の河床及び洪水浸水想定区域の地形等を対象として、想定される最大規模の降雨(想定最大規模降雨)により「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他指定する河川」が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - なお、このシミュレーションにあたっては、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他指定する河川」以外の河川の氾濫、シミュレーションの前提となる地形を拡大する規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。この浸水想定区域(以下、「洪水浸水想定区域」という。)に示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- 作成主体 兵庫県
 - 公表年月日 令和 年 月 日
 - 公表する河川 市川水系白川、榎原川、倉谷川、大見川、小甲原川、大田川、道土川、猪俣川、東山川、甲良川、飯吉川、飯吉川放水路、尾市川、岡部川、小畑川、雲津川、七瀬川、野谷川、畑田川、飯田川放水路、平谷川、矢野田川、須賀田川、神谷川
 - その他指定する河川 市川水系市川、越知川
 - 関係市町 朝来市、神河町、市川町、福崎町、姫路市、高砂市
 - その他計算条件等
 - この図は、「(3)公表する河川」及び「(4)その他指定する河川」で氾濫・越水・破壊した場合の洪水浸水想定区域を算出しています。このため、「(3)公表する河川」及び「(4)その他指定する河川」以外の河川、水路が氾濫・越水・破壊した場合の浸水状況は図示していません。
 - この図は、「(3)公表する河川」及び「(4)その他指定する河川」の堤防を有する区域においては、氾濫となる水位に達した時点で堤防が破綻し、堤防が無い区域においては浸水したときの計算対象区域を25mのメッシュに分割して、これを1単位として計算しており、またこの計算メッシュの地形高は航空レーザー測量より求めた平均地形高を使用しています。このため地形高による誤差が生じていない場合があります。
 - 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、連続堤上構造物(道路や鉄道等の盛土)を考慮して図示しています。

市川水系 洪水浸水想定区域図 浸水継続時間【16/18】

市川水系 洪水浸水想定区域図 浸水継続時間【17/18】



- 凡例**
- 浸水継続時間:浸水深0.5m以上
(ランク別)
- 12時間未満の区域
 - 12時間~1日未満の区域
 - 1日~3日未満の区域
 - 市町境界
 - 浸水想定区域指定の対象となる河川(区域)



1 説明文

(1) この図は、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」について、浸水深が50cm以上となる浸水継続時間を示した図です。なお、図面には、水防法(昭和24年法律193号)第14条第1項に基づき洪水浸水想定区域を指定した「2基本事項等」中「(4)その他図示する河川」について、浸水継続時間も表示しています。

(2) この浸水継続時間図は、公表前の「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨(想定最大規模降雨)により「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションにあたっては、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」以外の河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨量を基本とする規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域(以下、「洪水浸水想定区域」という。)に示されていない区域においても浸水が発生する場合があります、想定される浸水継続時間と異なる場合があります。

2 基本事項等

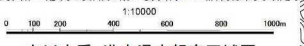
(1) 作成主体 兵庫県
(2) 公表年月日 令和 年 月 日
(3) 公表する河川 市川本汲白川、柳原川、倉谷川、大見川、小田原川、木田川、通上川、猪俣川、東山川、甲良川、飯倉川、飯倉川改水路、尾谷川、間部川、小瀬川、雲梯川、七瀬川、西谷川、徳島川、高瀬川改水路、平田川、矢野川、高瀬川、神川
(4) その他図示する河川 市川本汲川、越知川
(5) 関係市町 朝来市、神河町、市川町、福崎町、徳島町、高砂市
(6) その他計算条件等

① この図は「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」で漏水・漏水・破壊した場合は洪水浸水想定区域を回避しています。このため、「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」以外の河川・水路が漏水・漏水・破壊した場合の浸水状況は図示していません。

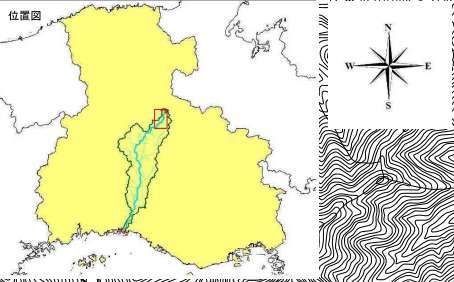
② この図は、「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」の堤防を有する区域において、想定される浸水深に相当する高さで堤防を有し、堤防が無い区域においては浸水したときの氾濫計算結果を基に作成したものです。

③ 氾濫計算は対象区域を25mのメッシュに分割して、これを1単位として計算しており、またこの計算メッシュの地形高は観測データより求めた平均地形高を使用しています。このため地形による影響が表せていない場合があります。

④ 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水深を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、連続堤土構築物(道路や鉄道等の盛土)を考慮して図化しています。



市川水系 洪水浸水想定区域図 浸水継続時間【17/18】



朝来市

市川

凡例

浸水継続時間(浸水深0.5m以上)	(ランク別)
12時間未満の区域	■
12時間・1日未満の区域	■
1日～3日未満の区域	■
市町境界	—
浸水想定区域指定の対象となる河川(区域)	—

説明文

(1) この図は、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」において、浸水深が0.5m以上となる浸水継続時間を算出した区域である。なお、図面には、水防法(昭和46年法律150号)第41条第1項に基づき洪水浸水想定区域を指定した「2基本事項等」中「(4)その他指定する河川」について、浸水継続時間を表示しています。

(2) この浸水継続時間は、河川(「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他指定する河川」)の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨(想定最大規模降雨)により「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他指定する河川」が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものである。

(3) なお、このシミュレーションにあたっては、「2基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他指定する河川」の河川(河川)の氾濫、ならびにシミュレーションの前提となる降雨を想定した規模の降雨による氾濫、氾濫及び洪水による浸水等を想定している。この浸水が想定される区域(以下、「洪水浸水想定区域」という)に示されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 兵庫県

(2) 公表年月日 令和 年 月 日

(3) 公表する河川 市川水系白田川、飯野川、倉谷川、大屋川、小田原川、太田川、酒生川、猪谷川、東山川、甲良川、飯吉川、飯吉川付本流、尾谷川、岡部川、小畑川、雲津川、七尾川、長谷川、飯野川、飯野川付本流、河原川、飯野川、飯野川、神谷川

(4) その他指定する河川 市川(本多市川)、新知川

(5) 関係市町 朝来市、津刈町、市川町、福崎町、姫路市、高砂市

(6) その他公表事項等

① この図は、「(3)公表する河川」及び「(4)その他指定する河川」で洪水・積水・氾濫した場合の洪水浸水想定区域を図示しています。このため、「(3)公表する河川」及び「(4)その他指定する河川」以外の河川・水路が洪水・積水・氾濫した場合の浸水状況は図示していません。

② この図は、「(3)公表する河川」及び「(4)その他指定する河川」の氾濫を有する区域における、洪水・積水の浸水想定区域の範囲を、幅員が異なる河川・水路の異なる区間に分けて図示しています。この計算は対象区域を25mのメッシュに分割して、これを1単位として計算しており、単位メッシュごとの浸水想定区域を算出する際に、地形データを用いた平均的地面高を使用しています。この地形データによる誤差については説明がなされています。

③ 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの浸水想定水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、連続地上建物(道路や鉄道等の地上)を考慮して図示しています。

